

(個別)

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、景気の回復基調及び消費税増税前の駆け込み需要等により16億5千1百万円(6.3%増)となる見込みであります。営業利益につきましては、利益率の低い売上が増加したことなどにより営業損失1千4百万円となりました。経常利益につきましては、「1. 営業外収益の発生」に記載の通り、7千5百万円を貸倒引当金戻入額として計上したこと等により9千万円の経常利益となりました。当四半期純利益につきましては、「2. 特別損失の発生」に記載のとおり、減損損失2千3百万円を特別損失として計上したこともあり、6千万円となる見込みであります。

(連結)

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、連結子会社の売上が第3四半期以降にずれ込んだことなどにより、20億4千万円(17.1%減)となる見込みであります。損益につきましては、個別業績予想の要因に加え、売上高の減少により営業損失1億4千6百万円、経常損失2千6百万円、当四半期純損失6千3百万円となる見込みであります。

4. 平成26年3月期通期業績予想について

当社は、平成25年10月9日付「決算期(事業年度の末日)の変更及び定款の一部変更に関するお知らせ」にてお知らせの通り、当期より決算期を変更するため、当期は平成25年12月までの9か月決算となります。

つきましては、第2四半期累計期間の業績予想を踏まえ、9か月決算に係る新たな業績予想を以下の通りお知らせいたします。

個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成25年12月期 (予想:9ヶ月)	百万円 2,493	百万円 △9	百万円 103	百万円 70
ご参考 平成26年3月期 (予想:12ヶ月)	3,230	77	107	99

連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成25年12月期 (予想:9ヶ月)	百万円 3,604	百万円 △120	百万円 △2	百万円 △41
ご参考 平成26年3月期 (予想:12ヶ月)	5,103	128	142	139

以上